

興野周辺地区

第4号

まちづくりニュース



発行/興野周辺地区まちづくり協議会
編集/同協議会事務局
令和2年6月

皆様の

ご意見を伺いました



Q. 取組んで欲しい事

A. 防犯性の向上
(防犯カメラや街灯)



Q. 優先的に整備が必要な道路

A. 都市計画道路
補助第138号線



詳しくは中面へ



▼アンケート調査の概要▼

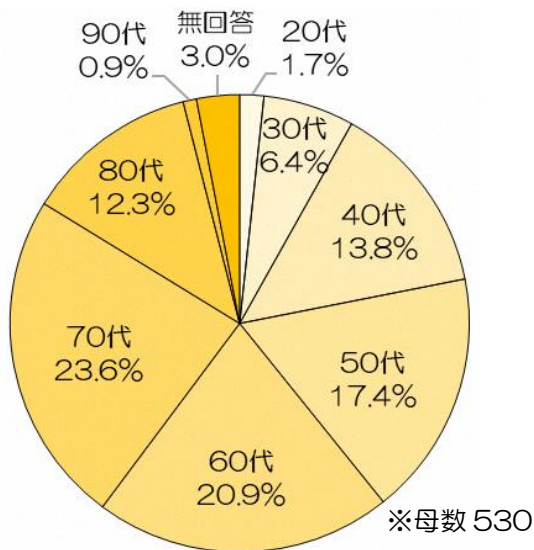
- ・調査対象者：地区内にお住まいの方、土地や建物を所有している方
- ・調査時期：令和元年12月～令和2年1月
- ・調査方法：ポスティング・郵送による配布
- ・配布数：4,292通
- ・回答数：530通
- ・回答率：**12.3%**

興野周辺地区では、まちづくりの目標の実現に向けた具体的な方針を検討するため、令和元年12月～令和2年1月の期間にまちづくりアンケートを実施しました。

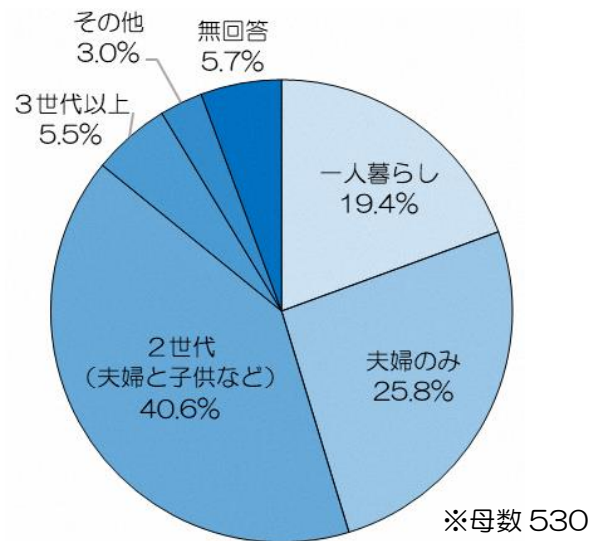
この度アンケート結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

アンケート回答者の属性

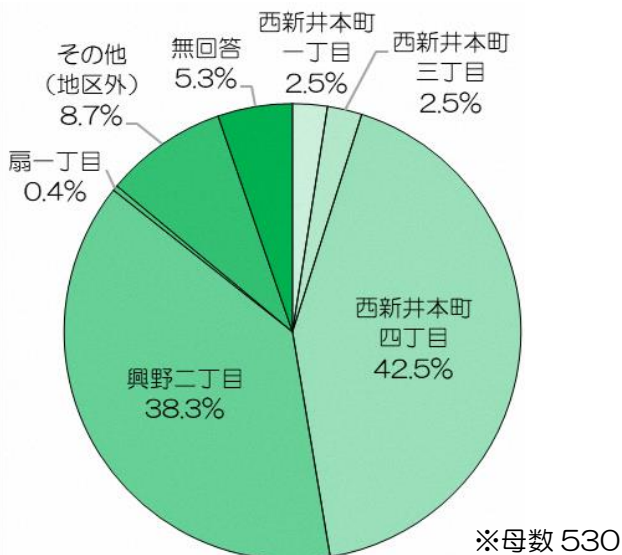
【問1】年齢別



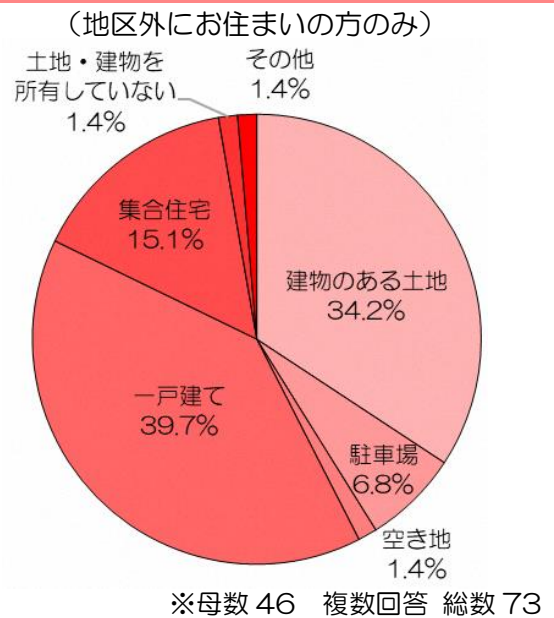
【問2】家族構成



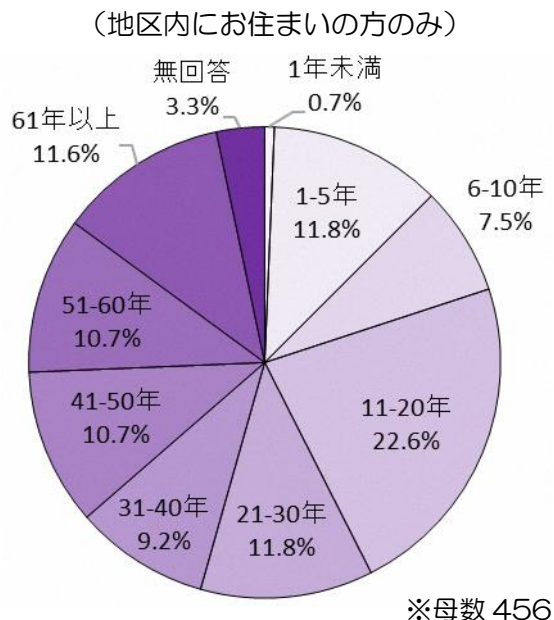
【問3-1】お住まいのエリア



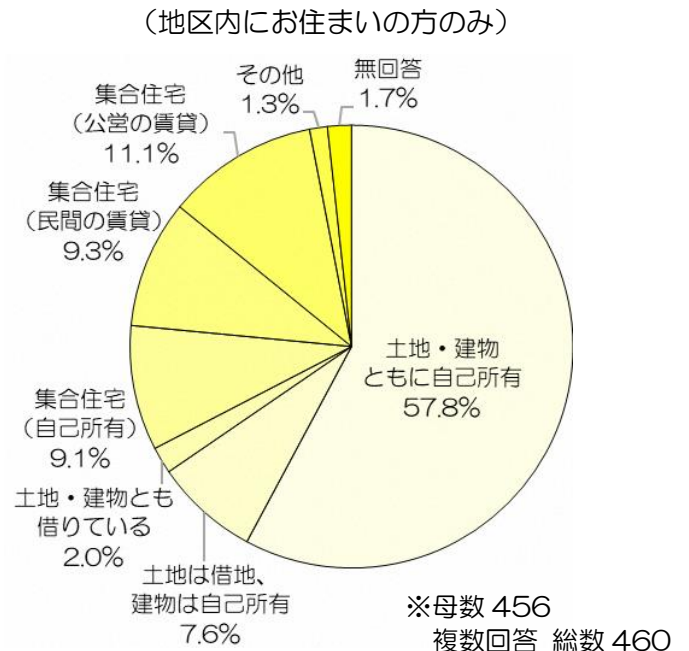
【問3-2】お持ちの土地・建物の種類



【問3-3】居住年数



【問3-4】お住まいの住宅の種類



アンケート結果

『お住まいの環境』について

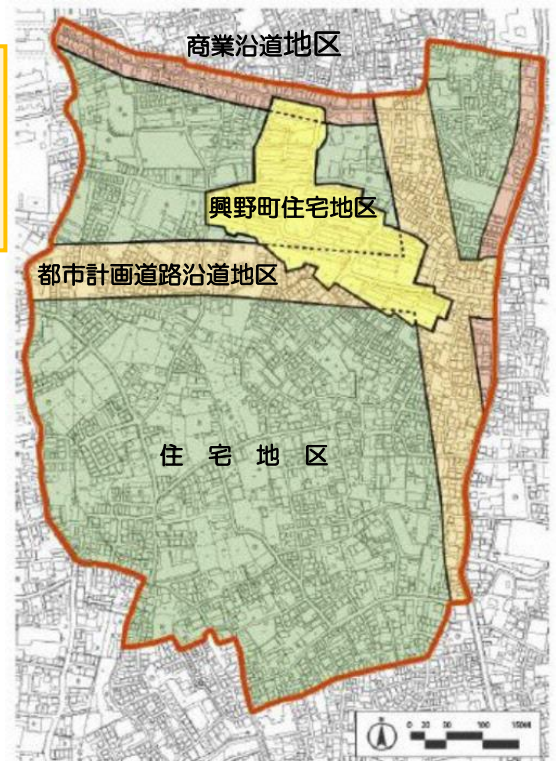
【問4】下記の色分けした4つの地区ごとに、今後取り組んでほしい、必要だと思うことは何ですか？

結果

全地区で、「道路上での消防活動空間の確保」「防犯性の向上（防犯カメラや街灯）」が上位を占め、全地区において「防犯性の向上（防犯カメラや街灯）」が一番必要という結果となっている。

凡例

	： 住宅地区
	： 都市計画道路沿道地区
	： 商業沿道地区
	： 興野町住宅地区（※個別計画策定済み）



総回答

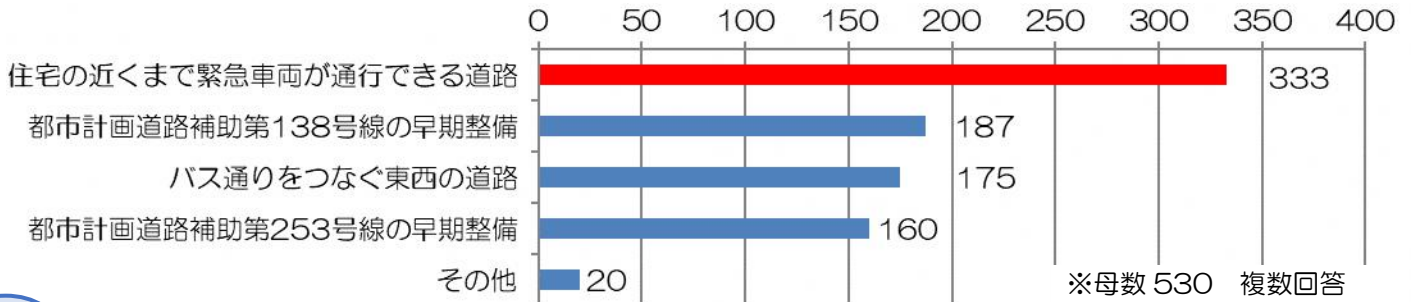
今後取り組んでほしい、必要だと思う項目		ゾーン			
		住宅地区	都市計画道路沿道地区	商業沿道地区	興野町住宅地区
安全・安心	1 道路上での消防活動空間の確保	301	175	172	190
	2 緊急車両が通行可能な道路	319	191	163	196
	3 危険なブロック塀の除却	244	119	118	142
	4 建物の安全性の向上（倒壊や延焼）	250	123	133	156
	5 建物の密集化の解消	253	116	93	139
	6 ふさわしくない用途の建物の制限	188	110	119	120
	7 防犯性の向上（防犯カメラや街灯）	320	194	222	235
	8 まちなみの統一（建物の高さ・外観）	117	85	84	85
みどり	9 農地や畑の維持・保全	131	52	29	78
	10 住宅や道路の身近な緑を増やす	203	126	84	155
	11 公園や広場など	252	103	72	172
暮らし	12 住民同士の交流の場	157	53	78	124
	13 日常の買い物ができる施設	193	106	165	123
	14 町会などの地域活動	144	41	65	116

※表の数値は各選択肢の回答数（母数 530）複数回答

赤文字：上位3つの意見 灰色文字：下位3つの意見

『生活しやすい道路』について

【問5】地区で優先的な整備が必要と思われる道路についてお答えください。

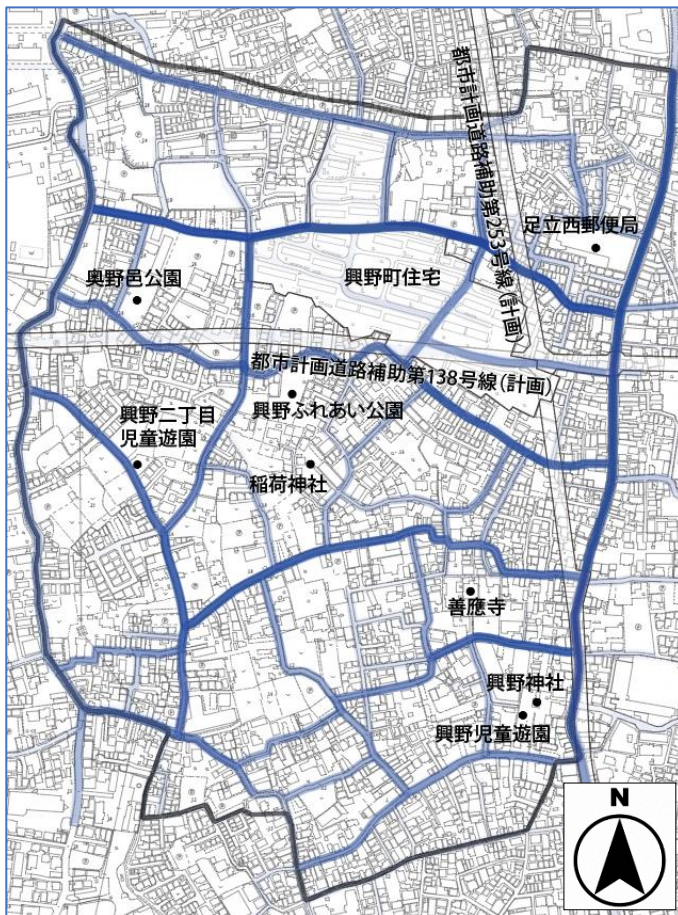


結果

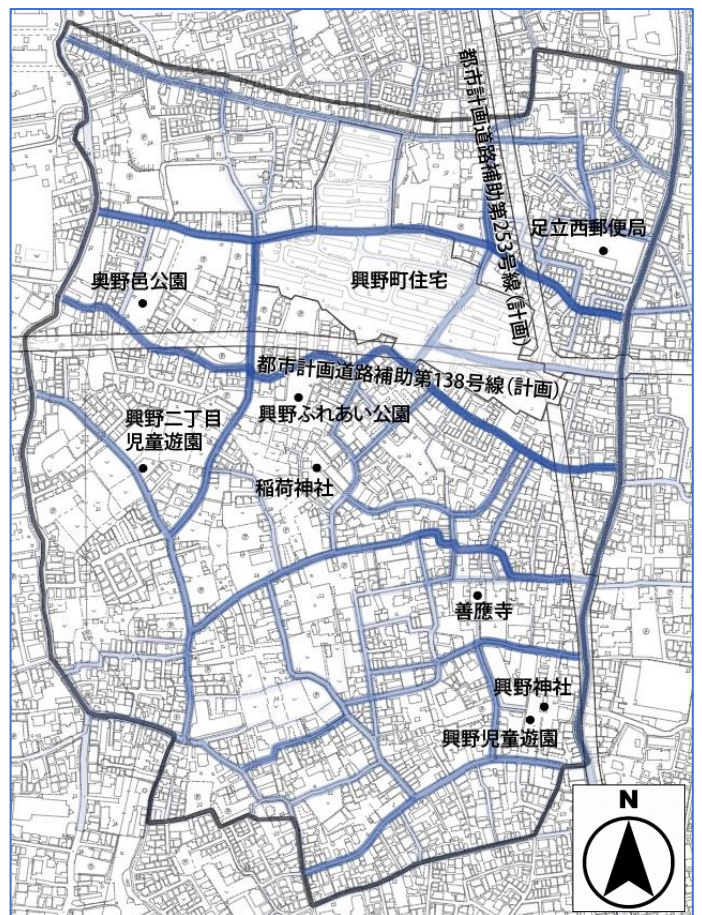
「住宅の近くまで緊急車両が通行できる道路」の優先整備が必要と考えられている。

【問6-1】地区で「よく通る道路」を書き込んでください。

【問6-2】地区で「狭いと感じる道路」を書き込んでください。



回答数が多い場所ほど色が濃くなっています。



回答数
Min3

回答数
Max52

少

多

『生活しやすい道路』に関する主な意見

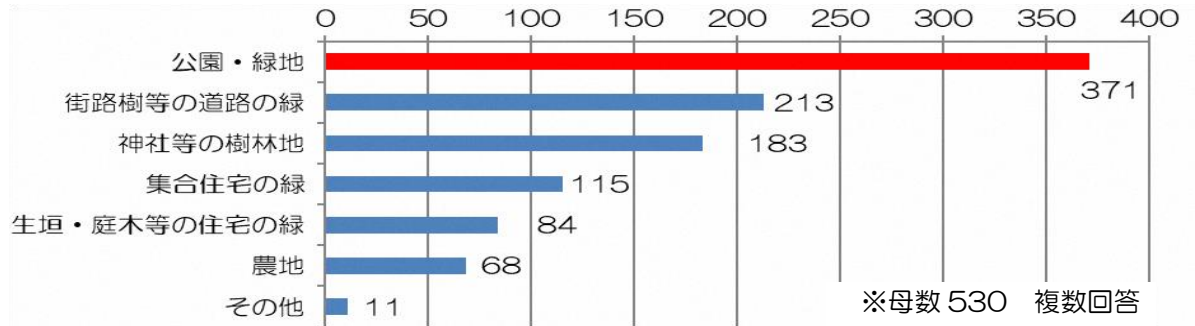
- ・東西に走る広い道路がなく、災害時の緊急車両の通行に支障がある。
- ・電柱が邪魔な箇所が多い。

考察

「よく通る道路が狭い」と感じる意見が多数あり、実際に幅員6m未満の道路が大部分を占める。また、東西に抜ける真っ直ぐな道が無いため、災害時・救急時の通行に不安を感じる声が多数あった。そのため**東西に抜ける道路として都市計画道路補助第138号線の早期整備が必要であると考えられる。**

『みどりの維持・保全』について

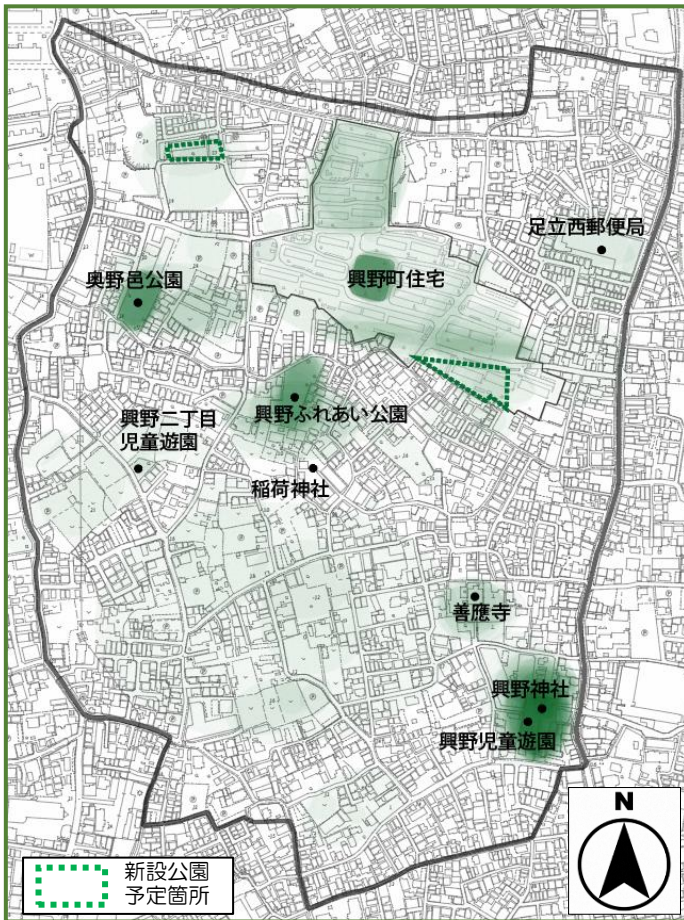
【問8】あなたが思う、守りたい・増やしたい「みどり」をお答えください。



結果

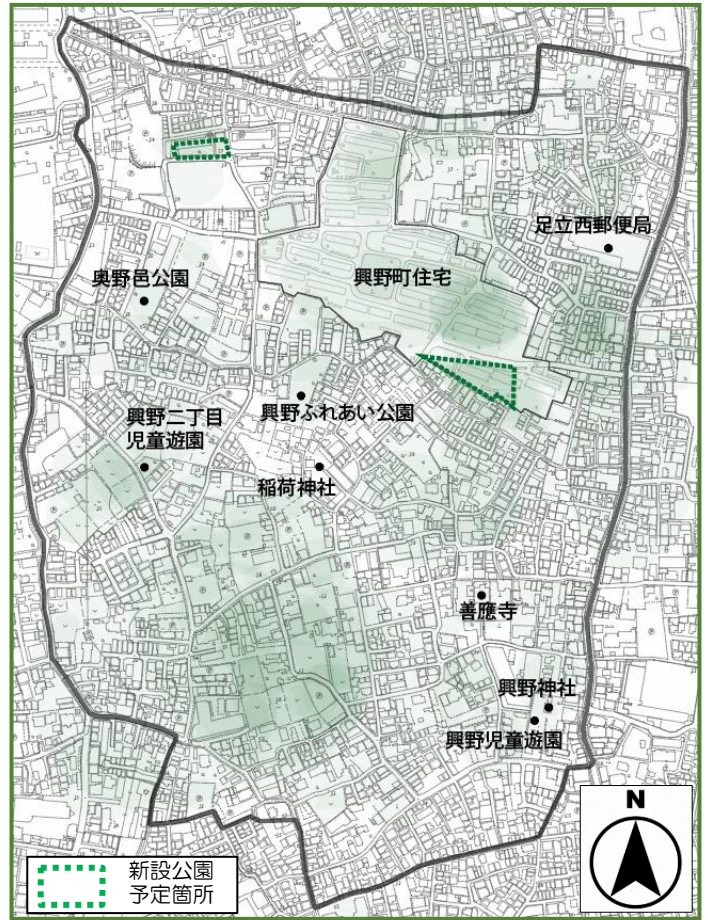
「公園・緑地」を守りたい、増やしたいと考えられている。

【問9-1】地区で「良い・好きと感じるみどり」を書き込んでください。



回答数が多い場所ほど色が濃くなっています。

【問9-2】地区で「公園・オープンスペースが欲しい場所」を書き込んでください。



回答数
Min 1

少

回答数
Max 50

多

『地区のみどりの維持・保全』に関する主な意見

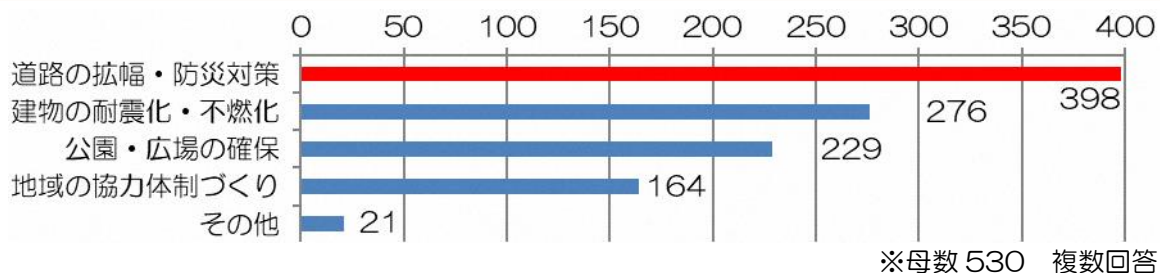
- ・季節を感じられる樹木を増やし、長寿の樹木はなるべく残してほしい。
- ・現時点でも幸いなことにオープンスペースや緑のエリアも豊富であるのでこれは維持して欲しい。

考察

現状の公園や広場を「良い・好きなみどり」と感じており、そのみどりを「今後も守りたい・増やしたい」と思う方が多かった。また、地区の南側には公園が無く、整備の必要性が高いと想定していたが、希望する意見は少数であり、現状のオープンスペース（農地）で充足していると考えられていると想定されるため、**既存農地の保全によりオープンスペースを確保していく。**

『防災まちづくり』について

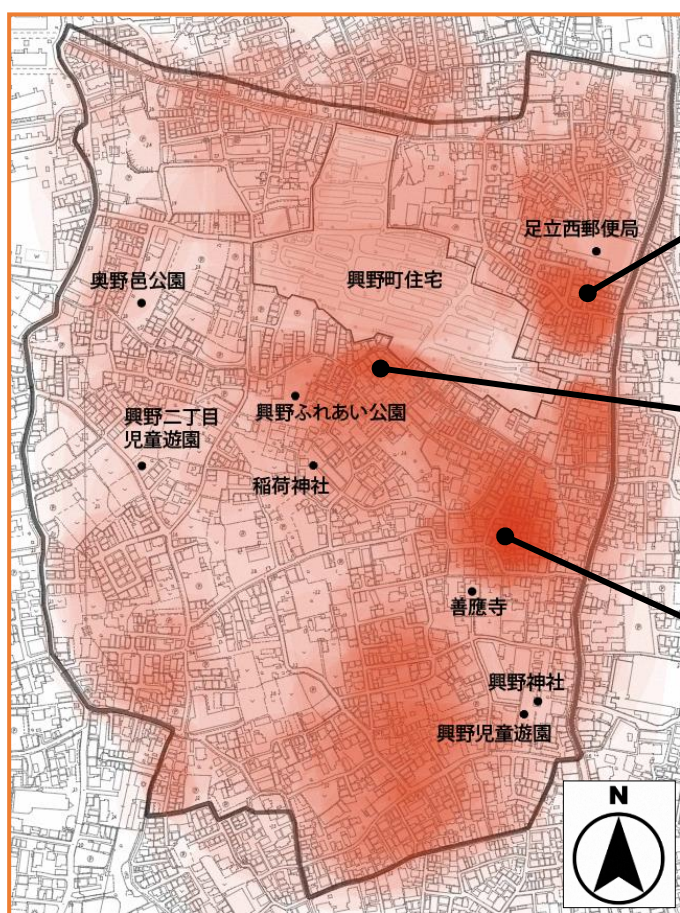
【問１１】まちの防災性を向上させるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。



結果

防災性の向上には「道路の拡幅・防災対策」が最重要と考えられている。

【問１２】地区で「危険だと感じる場所」を書き込んでください。



西新井本町四丁目3番～4番付近
狭い道路に囲まれた住宅密集地域

興野二丁目26番～28番付近
曲がりくねった道路が多い住宅密集地域

興野二丁目22番付近
行き止まり道路が多い住宅密集地域

回答数が多い場所ほど色が濃くなっています。

回答数

Min 3

回答数

Max 50

少

多

『地区の防災まちづくり』に関する主な意見

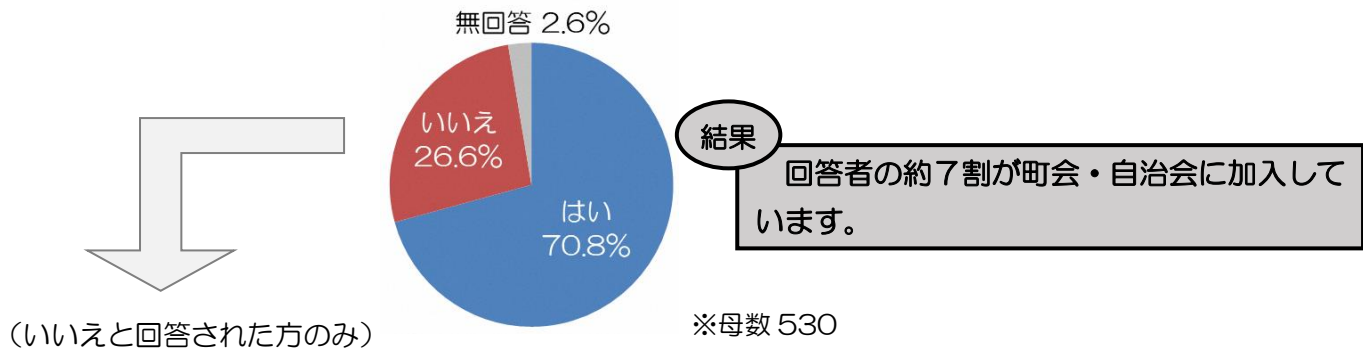
- ・住宅が密集し、古い家も多いのでどこも危険と感じる。
- ・古い住宅が密集し道も狭いため、地震などの大規模火災時は一帯が火の海になる危険がある。道の拡張で緊急車両が通れる整備が必要と感じる。
- ・水害対策、荒川決壊時の対応、防災無線のネットでの通知、避難所の確保を求める。

考察

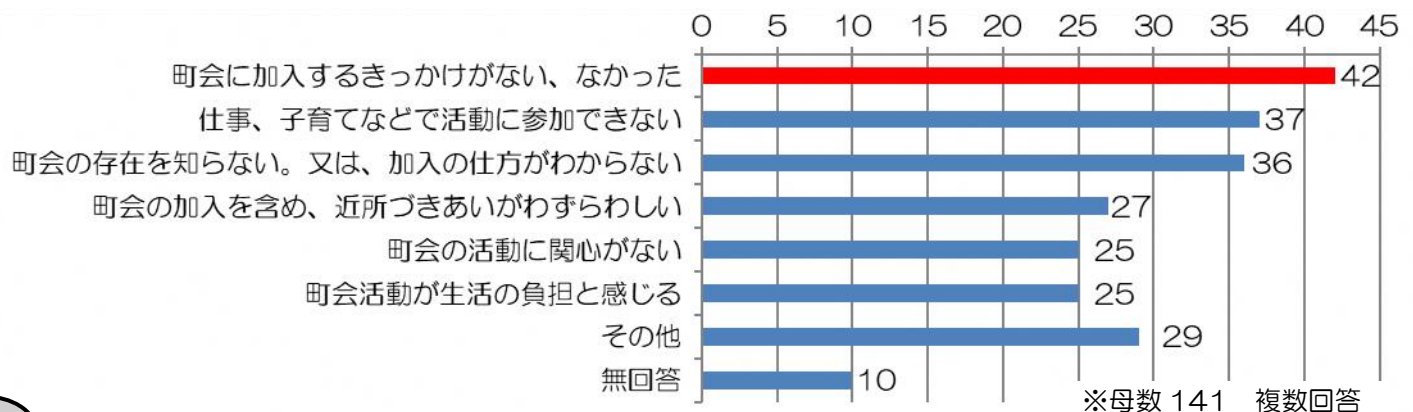
生産緑地等がある箇所以外は、地区全体が危険だと感じる方が多数おり、その中でも建物が密集している箇所に意見が集中した。防災性の向上には、道路拡幅・防災対策の取り組みが必要だと思う意見が多いことから、**道路拡幅による消防活動困難区域の解消、建替え時の不燃化への誘導が必要だと考えられる。**

『町会・自治会』について

【問14】町会・自治会に加入していますか。

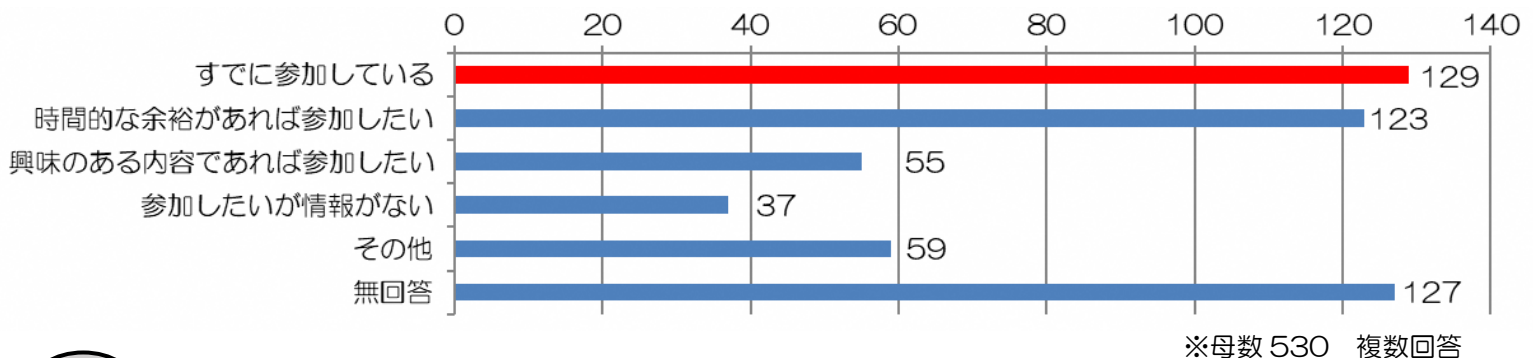


【問14-1】町会・自治体へ加入されていない理由はなんですか。



結果
町会・自治体へ加入していない理由は、「町会に加入するきっかけがない、なかった」が最も多い。

【問15】地域活動・ボランティア活動等の参加状況を教えてください。



結果
地域活動・ボランティア活動等に「すでに参加している」「参加したい」と回答した方は8割以上。

『町会・自治会』に関する主な意見

- ・町会に入らない人があまりに多い。義務かと思ったら義務ではないとのことでびっくりした。
- ・昔から住んでいる一戸建ての人と新入居者、集合住宅の人、横のつながりがほとんどない。
- ・町会のゴミ当番が高齢者ばかりで町会メンバーの運用を若手にも働きかけて欲しい。
- ・古くから地元に住んでいる人はいいが、引っ越してきた者は輪に入りづらい。

考察
町会・自治会に加入していない理由は、「加入するきっかけが無かった」という回答が3割と多かったため、町会の活動内容の情報周知や転入者への加入案内が必要であると考えられる。

アンケート結果のまとめ

今回、行なったまちづくりアンケート調査の結果から道路拡幅が必要だと言う意見が多いことや危険とを感じる場所が地区内全体に広がっていることから、**防災への心配・不安**を感じている方が多くいることが分かった。今後、まちづくりを進めていく上で、以下について検討を行なう。

『お住まいの環境』について

地区全体で「道路上での消防活動空間の確保」「防犯性の向上」に関する取組が必要。

『生活しやすい道路』について

都市計画道路補助第 138 号線の早期整備が必要。

『みどりの維持・保全』について

現状の農地保全によるオープンスペースの確保が必要。

『防災まちづくり』について

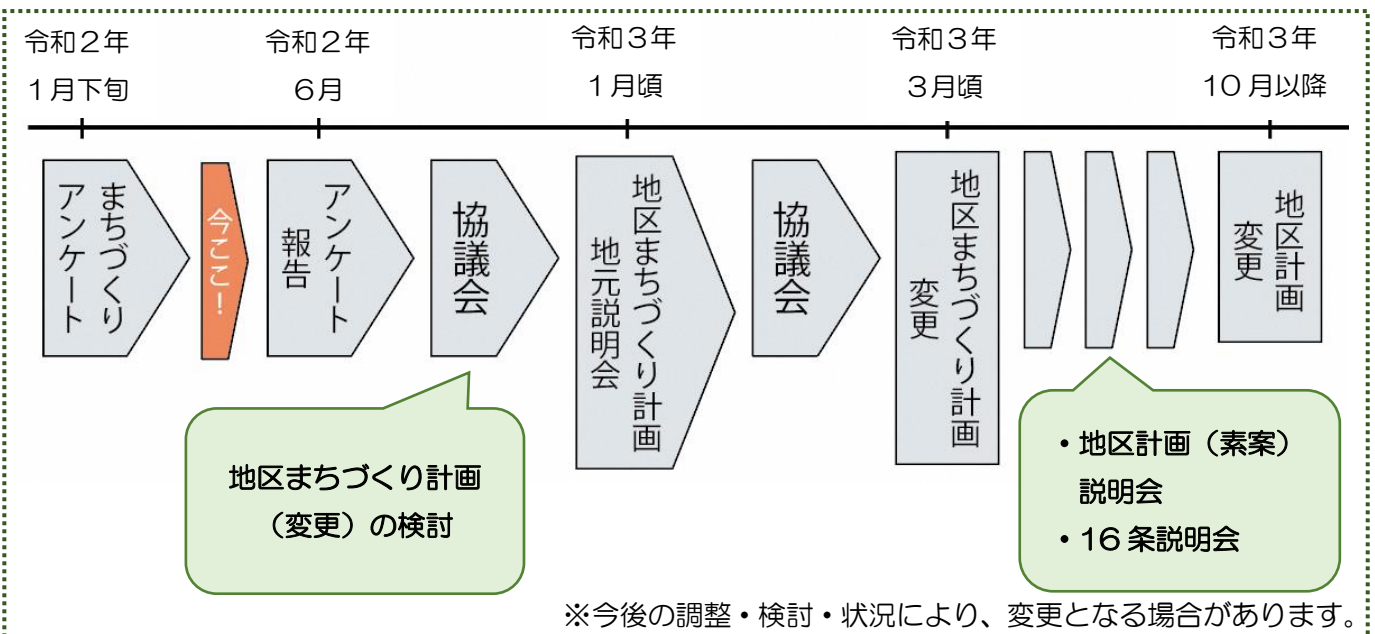
道路拡幅による消防活動困難区域の解消、建替え時の不燃化への誘導が必要。

『町会・自治会』について

転入者への加入案内・町会の活動内容の情報周知が必要。

今回いただいたご意見も踏まえながら、興野周辺地区地区まちづくり計画（平成30年9月策定）の将来像である「幅広い世代が安心して共に暮らすことのできる緑豊かなまち」の実現に向けた具体的な方針を検討し、**安全・安心なまちづくり**を進めて参ります。

今後の予定



◆◆ お問合せ先 ◆◆

足立区 都市建設部 市街地整備室 まちづくり課
 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
 担当：山田、森村
 電話：03-3880-5437 FAX：03-3880-5605

